

緑のセンターだより

No.308 令和6年11月1日発行

発行元：(公財)札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

マルメロ

バラ科 マルメロ属(シドニア属)

Cydonia oblonga

今から30年以上前の話になりますが、知人から「これを室内に置いておくといい香りがするから」と淡黄色のマルメロの実を3個いただいたことがあります。知人の言うとおり部屋に置いておくと、マルメロ特有の芳醇な香りが室内にふわりと広がり、しばらくの間、その香りを堪能した記憶が残っています。

マルメロはバラ科マルメロ属で、高さが4～5mのこん

もりとした樹形をつくります。5月中旬にビロード状の白い綿毛で密に覆われた新芽が開きます。そして、その葉が大きくなるにつれて綿毛が消え、本来の濃い緑色に変わっていきます。5月下旬～6月にかけてウメの花を一回り大きくした4～5cmの薄い桃色を帯びた白い花を樹幹全体に咲かせます。

マルメロの実の形状は洋ナシに似ていて、10cm程の大きさになります。当初は黄色味があった緑色で、それが熟してくると鮮やかな黄色に変わっていきます。その頃が収穫適期で、時期は10月下旬頃です。この黄色い果実は生食には向きませんが、甘い香りを楽しめる他に、砂糖漬け、マルメロ酒、マルメロを煮て作るコンポートやジャムなど多くの料理等に利用できます。



マルメロは香りや花が楽しめること、料理にも利用できるなど魅力ある樹木ですが、庭木として利用する場合でも、それほど大きくならず、剪定の手間もかからない樹種なので、個人の庭にお勧めの1本です。ただし、リンゴやナシなどバラ科の果実と同じようにマルメロもシンクイムシに食害されると、でこぼこの果実ができてしまいます。食用にできないばかりか、見た目も悪く、良い香りは大きく損なわれるので、袋かけをするなど適切な管理が求められます。また、マルメロは自家結実性が弱いので、異なった品種をもう1本植えるとたくさん収穫できます。

11月の園芸作業

ここに記載した以外の作業も沢山ありますので
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問合せください。

緑の相談受付 10:00～12:00 13:00～16:00

豊平公園 811-9370 月曜以外毎日（月祝日の場合は、翌平日が休み）

百合が原公園 772-3511 （冬期間なし）

平岡樹芸センター 883-2891 毎週 水、土（11月2日まで、冬期間なし）

		作 業 時 期			作業内容
		上旬	中旬	下旬	
屋 外 園 芸	庭木	冬囲い			高木（イチイ・マツ類）は雪吊り、低木は雪折れ防止の冬囲い。 冬囲いの防風ネット・コモ等の合わせ面は南側にしておくが良い。
	果樹	剪 定			ブドウは落葉後に剪定。
		冬囲い			低木果樹は雪折れ防止の冬囲い。
	花木	剪定・冬囲い			バラは冬囲いのできる高さに剪定。フジ・ボタン・ボケなどは花芽が残るように剪定。 耐寒性が強くない花木（ボタン・サツキ・ヒノデツツジ等）はコモ掛けも行う。
	野菜	菜園片付け			野菜の茎葉残滓と手竹等の清掃・整理。
		来春準備			来春への準備。堆肥散布・剣先スコップ等で耕起反転。
	花壇	球根植え			植え遅れたチューリップ・スイセン等の植え付け。
		植替え			ユリの球根は2～3年毎に植替え（中旬くらいまで）。
室 内 園 芸	芝生	清掃			芝生の上に落ちた枯葉やゴミの清掃。
		防除			根雪前に殺菌剤を散布し、雪腐れ病防除。
		置き場所			窓際の明るい場所で管理。窓からの冷気に注意。
	鉢花	温度管理			シクラメンの温度管理に注意する。日中20 前後、夜間12～15 程度。
		短日処理			12月の開花に向け、ポインセチアの短日処理を継続。
		置き場所			シンビジウムは10～20 の明るい室内で管理し、基本5 以上を保つ。
	洋ラン	病虫害			アブラムシ、カイガラムシなど害虫に注意。
		管 理			多肉植物・サボテン冬型種以外は休眠期。休眠期のサボテンは断水。乾き具合時々確認。
		短日処理			シャコバサボテン・カランコエは短日処理の継続。
	観葉植物	整枝・剪定			伸びすぎた枝・ツルを適当な長さに剪定。
		繁 殖			剪定枝を利用した挿し木（適期では無いが可能）。



Q 生ごみや枯葉を利用して堆肥を作りたいです。どうすればよいでしょう？

A 下記の手順で堆肥作りを行いましょう。

堆肥を作る容器：コンポスター（大きいポリバケツの底が無い容器）か、使い古したポリバケツで蓋付き、深さが50cm以上あれば、バケツの底を抜いたものでもよいです。

設置場所：水はけの良い畑に設置します。水の引きが悪いところは軽石か、大粒火山礫を10cm以上敷いた上に設置します。

設置後：10cmほど埋め、雨水が浸入しないように周りを踏み固め、蓋をかぶせます。

堆肥の材料：生ごみ、枯葉、枯草などほとんどのものが堆肥になります。しかし、塩分や油分が多く含まれる生ごみ、マツなどの針葉樹やイチョウの枝葉は適しません。

準備ができたなら：十分に水分を切った生ごみや、枯葉、枯草、ワラなど（水分調整剤）を容器の中に入れ、材料を混ぜ合わせ、強く握って手に水分が付く程度に調整します。材料が10cmの厚さになったら、上に1cmほどの土（発酵菌の替わり）をかぶせ、サンドイッチ状に積み増します。1～2週間に1回かきまぜながら、生ごみ、枯葉、枯草、ワラなど投入し続けます。容器がいっぱいになったら隣にブルーシートを敷き、材料を一度出して、また入れ直して、材料を均等に混ぜ、蓋をしたまま熟成させます。その後は、2週間～1ヵ月に一度かき混ぜながら、半年ほど熟成させれば完成です。

堆肥の施用：前年の秋に施用・混和し、春までに土になじませてから、種まき・苗の植え付けを行います。種まき・苗の植え付け直前に堆肥を施用すると、未熟な堆肥があると作物の根を傷めます。

良い堆肥をつくるポイント：過剰な水分にしない、触ってしっとりの感じが良い堆肥です。水が多いと酸っぱい臭いになり良い堆肥ではありません。



展示会 情報

豊平公園

洋ラン展
11/12 (火) ~ 11/17 (日)
最終日 16:00まで

シクラメン展
11/26 (火) ~ 12/1 (日)

ハンドメイド・クリスマス展
12/3 (火) ~ 12/15 (日)



百合が原公園

秋のサルビア展～鮮やかな秋の装い～
10/8 (火) ~ 11/4 (月祝)

クリスマスディスプレイ展
～個性あふれるナチュラルリース～
11/6 (水) ~ 12/15 (日)

野草園のシモバシラ



シモバシラの花 (10月)

11月下旬頃、野草園では多年草のシモバシラの株元に霜柱を見ることができるようかもしれません。この現象が見られる条件は、初冬、晴天の早朝、気温-1℃~-3℃、積雪がなく地面が乾燥した状態であることです。昨年は11月末~12月頭に見られました。条件がそろそろ朝を狙って、豊平公園の野草園で「シモバシラ」を確かめてみてはいかがでしょうか。



〒062-0905
豊平区豊平5条13丁目
TEL 011-811-6568

地下鉄東豊線
「豊平公園」駅下車
1番出口徒歩1分

一足早いクリスマス



白を基調とした
クリスマスディスプレイ



コウテイダリア

秋の彩りを求めて、紅葉狩りが楽しめていた園内にもいよいよ白い雪が舞い始める季節を迎えました。百合が原緑のセンターでは、一足早くクリスマス気分が楽しめる【クリスマスディスプレイ展】を開催。「White Christmas～スノーマンのteatime～」と銘打ち、カラーテーマの「白」を基調に寒い外と暖かい家の中を表現した空間が作られます。

大温室では早咲きのツバキやサザンカその他、「ダリアの王様」コウテイダリアも開花を始めます。



百合が原公園

〒002-8082
北区百合が原公園210
TEL 011-772-3511

JR学園都市線
「百合が原」駅下車
徒歩7~10分

11月4日まで開園



11月に入り樹芸センターの紅葉はますます鮮やかさを増していきます。ノムラモミジ並木や日本庭園の紅葉をお楽しみください。また、紅葉シーズン中は移動販売車による軽食の販売もあります。



〒004-0874
清田区平岡4条3丁目
TEL 011-883-2891

地下鉄東西線
「大谷地駅」から
中央バス(大69)
「平岡4条2丁目」下車
徒歩1分

イベント情報（11・12月）



豊平公園緑のセンター

☎ (011) 811-6568
<https://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

【園芸教室・クラフト講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
冬の鉢花の病害虫防除	11月3日(日)	13:30～	300円	40名	受付中
洋ランの冬の管理	11月16日(土)	13:30～	300円	20名	11/12(火)～
【植物クラフト】クリスマス馬蹄リース	11月23日(土)	10:00～	4,500円	15名	11/12(火)～
【植物クラフト】クリスマス馬蹄リース	11月23日(土)	13:30～	4,500円	15名	11/12(火)～
シクラメン他冬の鉢花の室内管理	11月24日(日)	13:30～	300円	20名	11/12(火)～

洋ラン展

11/12（火）～11/17（日）

最終日16時まで

今年で43回目となる洋ラン展！！

豊平公園緑のセンター1階アトリウムは コチョウラン、カトレア、デンドロビウムなど豪華で鮮やかな洋ランの色と香りに満たされます。期間中は洋ランの販売もあります。また、11月16日（土）の園芸教室「洋ランの冬の管理」

（13：30～ 受講料300円 先着20名）は11月12日（火）より申し込み受付開始です。

ぜひ豊平公園緑のセンターで洋ランの魅力をご堪能ください。



シクラメン展

11/26（火）～12/1（日）



あちらこちらでシクラメンが見られる季節となりました。シクラメンは球根が丸いことからギリシャ語で「丸い、回転する」を意味する「Cycle」が語源とされています。色とりどりのシクラメンの展示販売となります。ぜひお気に入りの一鉢を探してみてください。また11月24日（日）には園芸教室「シクラメン他冬の鉢花の室内管理」（13：30～ 受講料300円 申込受付11/12（火）より 先着20名）を開催いたします。

みなさまのお越しをお待ちしております。